

2016年9月30日

「平成28年熊本地震」に対する義援金を熊本県へ寄付いたしました

「平成28年熊本地震」により、被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

さて、東北労働金庫（本店 仙台市 理事長 影山 道幸）では、「平成28年熊本地震」による被害に対しまして義援金10,000,000円を熊本県へ寄付いたしましたのでお知らせいたします。

この義援金は、2016年6月1日より7月31日まで取り扱いました「サマーキャンペーン2016」で、キャンペーン定期預金にお預入いただいた金額の0.1%を被災地へ寄付する復興支援の取組みとしてキャンペーンを展開し、会員組合員から結集された定期預金の0.1%相当分に当金庫から追加で拠出した金額を義援金として寄付したものです。

贈呈は、9月26日に当金庫より影山理事長と竹田常務理事、中山営業推進部長が熊本県庁を訪問し、熊本県健康福祉部長の古閑陽一様へ目録を贈呈いたしました。

贈呈に先立ち、影山理事長より、「5年前の東日本大震災では東北の被災地に対して全国より暖かいご支援をいただいた。今度は私たちが恩返しをする番であり、復興支援の取組みを実施したところ多くの会員から賛同をいただき本日義援金をお届けすることができた。東日本大震災から復興も半ばであり、被災者支援の取組みを継続して実施しているなかで、今回の熊本地震の被災者支援についても出来る限りの取組みを実施する」ことを表明し、熊本県健康福祉部長の古閑陽一様から、復興のために役立てたいとの感謝の言葉をいただきました。

その他にも、当金庫では4月20日～7月31日まで「店頭募金箱」および「振込」にて「平成28年熊本地震」義援金の受付を行い、多くの皆さまから善意の気持ちをお寄せいただいた結果、合計654,796円をお預かりし、8月30日に日本赤十字社に寄付したことをあわせてご報告いたします。

東北労働金庫を始め、全国の労働金庫では業態を挙げて「平成28年熊本地震」で被災にあわれた方への支援を現在も継続して実施しております。被災地の1日も早い復興を心からお祈り申し上げますとともに、日本で唯一の福祉金融機関として金融サービスを通じて被災された方々の生活再建に尽力を尽くしてまいります。



〔本件に関するお問い合わせ先〕

東北労働金庫 営業推進部（担当：中山・菅家）

TEL 022-723-1118 Fax 022-215-3169

〒980-8661 仙台市青葉区北目町1-15Ace21ビル

労働金庫は「働く人の夢と共感を創造する協同組織の福祉金融機関」です。

今後ともご支援下さいますようお願い申し上げます。